

平成26年度

事業計画書

# 平成26年度の事業計画

## I．教育システムの確立

- ①教育課程の改革
  - 出口(就職)を見据えたカリキュラムの検討、実験・実習を基礎とした授業への変換など
- ②教養教育の充実
  - T O E I C教育の導入検討、O Bの方の活用(特別講師)など
- ③「新々N I T教育」の構築
  - 初年次教育、導入教育、キャリア教育、実験・実習の強化、ものづくり教育、インターンシップの拡充検討など
- ④教育の質保証の実質化
- ⑤情報システムの安定稼働の維持
  - ネットワーク・ハードウェア・ソフトウェアの更新と効率的稼働

## II．研究活動の充実

- ①研究活動の活性化
  - 地域産業界との連携による研究推進、学会活動の強化、査読付論文作成の推奨、他大学教員との連携の推進など
- ②科研費等外部研究資金獲得の仕組み
- ③付属研究所等の創設

## III．地域貢献力の強化

- ①C O C事業の着実な実行
  - 自治体との包括連携協定、産学官民の連携推進など
- ②地域社会への大学施設利用促進の検討
- ③学生による地域ボランティア活動の支援

## IV．学生支援体制の充実

- ①全学的就職支援体制の確立
  - 産学連携活動による就職企業の開拓など
- ②インターンシップの推進
- ③ガイダンス制度の見直し
- ④学生生活の支援
  - 学生のニーズへの対応、学生からの意見・要望への組織的対応の検討

## V．学生確保の仕組み

- ①効率的、効果的な広報戦略の展開
  - W e bオンライン出願システムの導入
  - ホームページ運用システムの更新(マルチデバイス対応システムの導入)
- ②オープンキャンパスの見直し
- ③学生募集活動の仕組み
  - 九州地区大学入試・広報連絡協議会への加盟
  - 沖縄県駐在員の設置
- ④入試方法の検討
  - センター試験の今後の動向、入試種別、留学生確保、TOEICの活用など

## VI．国際交流の促進

- ①留学生の募集強化
  - 中国、韓国における受験校の新規開拓及びベトナムにおける現地入試実施の検討
  - 国内の日本語学校への学生募集活動強化
- ②学生の海外留学促進
- ③海外の大学との連携促進

## VII．ブランドの構築と浸透

- ①西工大ブランドイメージの構築
  - 人材育成、地域貢献の推進と広報強化

## VIII．組織機構の改革

- ①学部学科の再編
- ②教職員構成の適正化
  - 教員募集方法の見直し
- ③ガバナンス、マネジメントの強化
  - 学長補佐制度の検討
- ④管理運営体制の整備
  - 教学と事務部門の連携による効率的運営、各種委員会組織の見直し、学部長権限の強化、事務組織の見直し
- ⑤教育研究活動評価体制の整備
  - 教育評価室の設置、教員評価制度の創設、教学 I R（教育研究活動情報）の取り組み、自己点検評価・FD委員会との関連
- ⑥危機管理体制の充実
  - 危機管理マニュアルの作成と訓練の実施

## IX．アカウンタビリティの確保と情報公開の強化

- ①大学ポートレート、対応組織
  - I R担当組織との連携

## IX．教育研究環境の改善

- ①N棟の屋上防水工事
- ②既存校舎（D、F、I、K、M棟）の利用方法、研究室・実習室の再配置の検討

以上